

ベトナム最新情報

2017年2月28日(火)

- 通巻3937号 -

目次

政治・経済

- = 鹿島ベトナムとホアビン建設が戦略提携、20年の関係を新たな段階へ
- = ニプロの投資、国内サプライヤーに大きなチャンス
- = FPT、ミャンマー計画財務省向けのデータセンターを受注
- = Viettel とベトナム航空が戦略提携、情報セキュリティでも協力
- = TPBank、次世代 ATM を使った 24 時間対応の「ライブバンク」を開設
- = PV Oil、6 月の IPO に欧・日・韓・泰 40 社が戦略株主に名乗り
- = 食品 Cau Tre、ホーチミン市 Hiep Phuoc 工業団地に工場
- = クーロン薬品、F.I.T グループが保有率 80%に引き上げ
- = チューライ開放経済区で浄水場に着工、1日 30 万m³
- = ダナン、廃水処理料を 3 月から徴収
- = ハノイ Cat Linh - Ha Dong 都市鉄道、運営職員は 600 人
- = ホーチミン市税務局、起業支援窓口開設へ
- = 潜在力を活かさないメコンデルタの物流

統計情報

- = ハノイの電子生産施設は 268 軒、生産額の 9 割が外資

一口ニュース (3 件)

為替・証券市場動向

入札情報

事件・出来事

- = 「歩道を歩行者に取り戻せ」
国家銀行も青ナンバーも容赦なし、ホーチミン市 1 区が徹底対応
- = ホーチミン市中心部に自動公衆トイレが登場
- = 世界最大の洞窟へ違法に立ち入り、外国人 3 人を摘発

***** 政治・経済 *****

鹿島ベトナムとホアビン建設が戦略提携、20年の関係を新たな段階へ

Kajima Vietnam 社と Hoa Binh 建設は、建設施工分野における戦略提携を結んだ。

ベトナム市場の大きなチャンスの前に両社は、顧客の重要プロジェクトにより多くの付加価値をもたらすべく正式に提携する機が熟したと判断した。

2月24日に開かれた締結式で Hoa Binh 社の Le Viet Hai 会長は、「今から20年近く前、Hoa Binh は初めて、ホーチミン市初のオフィスビルのひとつ Me Linh Point Tower に下請けとして鹿島とともに施工に参加する栄誉に預かった。世界有数の建設会社である鹿島の専門性と善意溢れる協力によって Hoa Binh は多くの貴重な経験を得た。また私たち幹部・従業員の弛まぬ改善努力と専門性を鹿島は非常に高く評価してくれた。この素晴らしいスタートから、2006年の Tan Son Nhat 国際空港や2012年の Dong Nai 省 Long Duc 工業団地の Lixil 工場など、高い施工技術が求められるプロジェクトで両社が固い協力関係を結ぶに至った」と述べた。

この提携で Hoa Binh は強力な施工スタッフ、鹿島は世界有数の管理、技術水準で補完し合う。

(Sai Gon Giai Phong 2月26日,P.4)

ニプロの投資、国内サプライヤーに大きなチャンス

サイゴンハイテクパーク(SHTP)で透析設備製造工場に3億ドルを投じるニプロ。SHTP 管理委員会の Le Hoai Quoc 委員長によると、同社は研究開発(R&D)センターの建設も予定している。「年内着工に向けて手続きを進めており、2018年末にも操業を始める予定だ」。

同社の計画では、SHTP での投資額はその後5億ドルに引き上げ、2030年には7億ドルに達する。

国内企業に大きなチャンス

同じく SHTP で超大型プロジェクトを進める Samsung と異なり、ニプロは内地化率について具体的な約束はしていない。ただ約束した投資額は小さくなく、より重要なこととして、同社の製造分野は潜在力が大きく、ハイテク裾野産業で活動するベトナム中小企業の発展能力にかなりマッチしている。

「現地調達の手続きがある製品について投資家と話をしているところで、国内サプライヤーにとって非常に良い機会になる」と Quoc 氏は言う。ニプロはコストカットのため現地でサプライヤーを探したい意向を示している。

SHTP はニプロと協力し、国内企業向けの商談会を開催する計画だ。「調査により多くの

ベトナム企業にニプロのサプライヤーとなれる可能性があることが分かった。この投資家から、SHTP に投資する衛星企業を呼び込みたい。ニプロのサプライヤーになる十分な力を持つ国内企業はまず 5~7 社ある」と Quoc 氏は話している。

(Dau Tu 2 月 24 日,P.4)

FPT、ミャンマー計画財務省向けのデータセンターを受注

FPT は、中国、インド、シンガポール、マレーシア、ミャンマー企業 12 社を抑え、ミャンマー計画財務省向けの 1,130 万ドルのパッケージを受注した。

ミャンマー政府セクター過去最高額の IT プロジェクトで、世界銀行が支援する最大のパッケージ。ミャンマー政府の公的財政管理近代化プロジェクトに属する、計画財務省向けのデータセンターの機器供給・導入を行う。FPT Information System(FPT IS)と FPT Myanmar が実行する。

FPT Myanmar の Duong Dung Trieu 会長によると、これまでも FPT は、国家金融切り替えシステムや国家電子情報ポータル、ミャンマー最大手塗料会社 UPG 向けの ERP システムなど、同国の重要 IT プロジェクトを多数展開している。

(FPT 社ウェブサイト 2 月 24 日/Thoi Bao Kinh Te Sai Gon Online 2 月 24 日)

Viettel とベトナム航空が戦略提携、情報セキュリティでも協力

Viettel とベトナム航空は 2 月 24 日、戦略提携合意を締結した。

Viettel はベトナム航空に、モバイルサービス、国内・国際データ伝送、テレビ会議、モバイルバンキング「BankPlus」や決済ポータル経由の航空券予約・販売、決済ソリューションといった ICT 製品・サービスを提供する。

ベトナム航空は、航空輸送サービスやその他の商業サービスを提供する。

両社は情報セキュリティでも協力覚書を交わした。同航空 IT システム向けに、情報セキュリティリスクの予防、ハッキング対策、トラブル対応などで協力する。

(Thanh Nien 2 月 25 日,P.13)

TPBank、次世代 ATM を使った 24 時間対応の「ライブバンク」を開設

TPBank は 2 月 23 日、自動営業所「LiveBank」を開設した。行員と直接やり取りできる次世代 ATM を使って様々な取引ができるもので、ホーチミン市では 5 区 Hung Vuong Plaza と Tan Binh 区 Hai Au Building、ハノイでは Lang-Hoa Lac ハイテクパークと Hoan Kiem 区 Bat Su 通り 54 番地に設置されている。

口座申込み、デビットカード開設、預金など基本的な銀行取引ができ、モニターで希望する取引を選ぶと、ビデオコールで銀行の担当者となつたがれ、操作が案内される。Nguyen Hung 頭取によると、年末までに少なくとも 50 カ所で自動営業所の運用を始める。

毎日 24 時間対応で、利用客は銀行カウンター利用時と比べ 40%時間短縮できる。

(Thoi Bao Kinh Te Sai Gon Online 2 月 23 日)

PV Oil、6 月の IPO に欧・日・韓・泰 40 社が戦略株主に名乗り

欧州、日本、韓国、タイから 40 の投資家が、6 月に予定する IPO の際に戦略株主になりたいと希望している 2 月 24 日、PV Oil の Cao Hoai Duong 社長が報道陣に明かした。

PV Oil はすでに企業価値の確定作業を終え、政府に株式会社化計画を提出した。Duong 氏によると、政府承認された株式会社化計画では、IPO の際に株式の 25%を売却できる。しかしながら政府が先日公告した決定 58/2016/QD-TTg 号(2016 ~ 2020 年に再編する国営企業)では、石油販売の PV Oil は国が支配株を保有する対象となっておらず、同社は 49%までの売却したい考え。

(Lao Dong 2 月 25 日,P.8)

食品 Cau Tre、ホーチミン市 Hiep Phuoc 工業団地に工場

食品メーカーCau Tre 輸出品加工社は 2 月 25 日、ホーチミン市 Nha Be 県の Hiep Phuoc 工業団地社と食品工場建設に向けた契約を交わした。

投資総額 1 兆 2,000 億ドン(約 5,455 万ドル)、7 万m²超に食品工場、研究開発センター、食品安全センターなどを建設する。

1983 年設立、2006 年に株式会社化した企業で、国内向けの食品を生産する以外に日本、欧米を中心に 30 カ国に輸出している。

昨年 11 月には議決権付株式総数の 47.33%相当を保有する Transwell Enterprises Limited、Vietnam Investment Fund、Song Da 総公社から譲渡を受ける形で、韓国 CJ グループが株式取得を希望しているという情報も出ていた。

(Thoi Bao Kinh Te Sai Gon Online 2 月 25 日/Sai Gon Tiep Thi 2 月 27 日,P.4)

クーロン薬品、F.I.T グループが保有率 80%に引き上げ

Cuu Long 薬品(資本金 5,630 億ドン[約 2,559 万ドル])は 2 月 25 日、2017 年度定時株主総会を開いた。

株主総会では F.I.T グループが、既存株主から株式を購入する形で、議決権付普通株式の保有率を 80%に引き上げることが承認された。同グループの現在の保有率は 64.62%(2 月 24 日時点)。

(CafeF 2 月 24 日/Dau Tu 2 月 27 日,P.2)

チューライ開放経済区で浄水場に着工、1日30万m³

BOO Phu Ninh 浄水場社と共同請負業者の LICOGI 16 は 2 月 25 日、Quang Nam 省 Chu Lai 開放経済区で浄水場を起工するとともに EPC 契約を締結した。

浄水場は 15ha に建設され、Phu Ninh 湖と Ban Thach 川から取水し、同経済区、Tam Ky 市、Duy Xuyen 県、Thang Binh 県、Nui Thanh 県に 1 日 30 万 m³ を供給する。

投資総額 1 兆 2,210 億ドン(約 5,550 万ドル)、10 月から給水を開始する。

(Sai Gon Giai Phong 2 月 26 日,P.2)

ダナン、廃水処理料を3月から徴収

ダナン市人民委員会は 2 月 23 日、集中給水システム利用者に対する排水・廃水処理サービス料を承認した。1m³あたりの料金(VAT込)は次のとおりで、3月1日から適用される。

【一般家庭】

水道月間使用量 1～10m³ : 580 ドン

11～30m³ : 688 ドン

30m³以上 : 849 ドン

【事業施設等】

工業団地外の生産施設 : 2,324 ドン

販売・サービス施設 : 3,503 ドン

排水・廃水処理料金は、毎月の水道使用量(請求書で確定)に基づき算定され、従来の環境保護費用に代わるものとなる。

(Tuoi Tre 2 月 24 日,P.8)

ハノイ Cat Linh - Ha Dong 都市鉄道、運営職員は 600 人

交通運輸省鉄道プロジェクト管理委員会によると、現在ハノイ Cat Linh - Ha Dong 都市鉄道は高架、駅、車両基地などのインフラ工事が 90% 完了し、来月末には完了する。9 月 1 日には全線で通電し、10 月 1 日から試験運行する。試験運行期間は結果次第で、正式開業までに 3～6 カ月を見込む。

Vu Hong Phuong 副委員長によると、路線 13km の運行に必要なスタッフは 600 人あまり、うち 400 人がベトナムで育成され、200 人(司令センター、中央駅の駅員、修理など)が中国で研修を受けた。この研修費もプロジェクト経費に含まれている。中国研修組には運転士 37 人が含まれ、全員がベトナムと中国の運転基準に合格している。

ベトナムは中国から列車 13 編成を購入する。すでに第 1 陣がハノイに到着した。残りは

3回に分けハイフォン港に運ばれる。1編成4両で定員1,326人、価格は6,320万ドル、北京地下鉄車両装備が製造。

2018年となる正式開業は予定より2年遅れ。同路線は13.05km、12駅、運行速度80km/h。1時間あたり最大5万7,000人(1日102万人)を輸送できる。

(VietnamPlus 2月23日)

ホーチミン市税務局、起業支援窓口開設へ

「ホーチミン市を起業の街へ」市の指導を受け市税務局内に、起業支援窓口が設置される。

税に関する疑問に答え、新しい税制・法律について講習を行い、企業の税申告などをサポートする。スタートアップ企業が現在最も不安に感じている問題が税制の理解と税申告で、窓口はこれらの問題に対応する。第1四半期中にも活動を始める予定。

(Sai Gon Giai Phong 2月27日,P.7)

潜在力を活かさないメコンデルタの物流

カントー市で先日、メコンデルタにおけるロジスティクス事業・投資誘致会議が開かれた。参加者はこの地域の条件を高く評価し、ロジスティクスインフラの開発を進めるチャンスだと見ている。

連携不足

メコンデルタ指導委員会の専門委員 Tran Huu Hiep 氏によると、全国3,200kmの海岸線のうち、メコンデルタはこの23%に相当する740kmを持つ。7つの海港、57の内陸水路港なども整備されているが、ロジスティクスインフラ・サービスは非常に劣る。

また340kmのカンボジア国境線があり、国際国境ゲート6カ所、国道2,000km、省道7,700km、県道7万3,000km、水路1万4,800kmを持つ。うち2,800kmにわたる国家内陸水路が整備されており、メコンデルタの非常に大きなアドバンテージとなっている。

しかしVuong Dinh Hue 副首相は、荷役設備が貧弱で、連携性がなく、発展が分散しているため、メコンデルタのロジスティクスは発展しないと指摘する。Vinalines が管理するカントー市のCai Cui 港とTan Cang Sai Gon 総会社が管理するTan Cang Cai Cui 港は200mしか離れていないにもかかわらず、何故連携してより立派な港湾を形成しないのか問うた。

一部の参加者は、本来なら最も適切な場所に大型港を集中的に開発し、積み替えの役割を担う小規模な港と接続すべきだと指摘する。ある参加者は、「これは地方の責任だ。歳入を増やしたいばかりに投資家から希望があればすぐに許可し、ロジスティクスや経済の発展にどう貢献するかはあまり考えない」と話した。

人材不足

連携不足が不適切な投資を招き、今もなおメコンデルタのロジスティクスは発展していない。Hiep氏によると、ロジスティクスは交通、エネルギー、利水など多岐の分野が携わる総合サービスであるため、様々な分野が協力して解決しなければならない。

一方でベトナムロジスティクス企業協会(VLA)の Le Duy Hiep 会長は、ロジスティクス分野の人材不足は深刻で、質にも制限があると指摘、人材育成を促進すべきで、「インフラが発展しても、管理・運営する人材がいなければ意味がない」と話した。

(Thoi Bao Kinh Te Sai Gon 1月19日,P.22)

***** 統計情報 *****

ハノイの電子生産施設は268軒、生産額の9割が外資

ハノイ市人民委員会は、2014年8月1日付首相決定1290/QD-TTg号(日越協力の枠組みにおける2020年までのベトナム工業化戦略および2030年のビジョンを実現する電子産業開発行動計画)の実行結果を情報通信省に報告した。

2015年のハノイの電子産業生産実績によると、市には268の電子産業の生産施設がある。内訳は国営企業3、外資企業42、地場民間企業198、個人事業の生産施設25。

工業生産額(基準年2010年)は69兆2,950億ドンで工業分野全体の14%を占め、外資企業が電子産業の生産額の93%を占める。労働者は4万9,042人、工業分野全体の労働者総数の6%を占め、電子産業の労働者総数の91%が外資企業。

2015年の主な製品は、インクジェットプリンター1,220万台、レーザープリンター810万台、スキャナー76万2,000台で主にキヤノンが生産している。

電子産業は市の主力産業としての地位を維持し、高い輸出額を達成、多数の労働者を誘致している。各種パソコン、プリンター、アプリケーションソフトウェア、電子部品、工業・特殊電子機器といった市が強い品目は好調な成長率を維持している。

(Thoi Bao Tai Chinh Online 2月19日/ハノイ市人民委員会ウェブサイト2月19日)

***** 一口ニュース *****

ハイフォン港のインフラ使用料について、8つの企業協会が共同で政府に陳情。政府も確認の上3月20日までに報告するよう財務省に指示

(Dau Tu 2月27日,P.10)

無料通話・メッセージアプリ「Zalo」はユーザー7,000万人を達成。昨年4月に5,000万人を達成したばかり

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 2月24~25日,P.18)

Quang Nam省 Nam Tra My 県で2月26日に2度の地震。11時20分に発生したものはマグニチュード3.9

(Thanh Nien 2月27日,P.2)

為替・証券市場動向	
為替相場	<p>キャッシュ 22,790 ドン / USD <国家銀行中心レート 22,232 ドン / USD> (2月28日 11時30分・Vietcombank)</p>
株価指数	<p>VN-Index 716.02(- 1.42/ - 0.20%) VN 30 662.53(- 3.69/ - 0.55%) (2月28日前場終値・ホーチミン市証券取引所)</p>

***** 入札情報 *****

【施工・調達】Cu Chi 県 Satra ショッピングセンター(Centre mall)

(Sai Gon 商業総公社承認 2017年2月8日付文書 61/QD-TCT号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約形式	契約実施 期間
施工	993億581万ドン	自社、 融資	国内公募 入札	2017年 6月	総価式	7カ月
エレベータシステム 提供・設置	133億5,400万ドン			2017年 7月		6カ月
エアコンシステム提 供・設置	156億8,115万ドン			2017年 8月		

投資主：Sai Gon 商業総公社
 (電子入札システム 2月23日)

【施工・調達】ノイバイ空港 T1 旅客ターミナル改修

(ベトナム空港総公社承認 2016 年 5 月 19 日付文書 209/QD-HDQT 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約形式	契約実施 期間
施工、設備提供・ 設置	2,255 億 8,328 万ドン	自社	国内公募 入札	2017 年 第 1 四半期	固定 単価式	250 日

投資主：ノイバイ空港

(電子入札システム 2 月 23 日)

***** 事件・出来事 *****

「歩道を歩行者に取り戻せ」

国家銀行も青ナンバーも容赦なし、ホーチミン市 1 区が徹底対応

ホーチミン市 1 区人民委員会は 2 月 26 日、Doan Ngoc Hai 副人民委員長の指揮のもと、都市管理、公安など数百人体制で都市の秩序を取り戻すための取り締りを行った。

検査団は Nam Ky Khoi Nghia 通りの飲食店前の歩道に停めてあった青ナンバーの自動車(公用車)2 台をレッカー移動した。またここでは、店の前に置かれていた植木鉢や、バイク・自動車を道路から歩道に乗り上げさせる鉄製の踏み台を全て没収・撤去した。

Nguyen Thai Hoc 通りでは飲み屋のテーブルと椅子、オーニングテントを没収、タトゥー店前に置かれていた石製の獅子像 2 体もクレーン車で撤去した。

26 日午後には 1 区の多くの家庭が自主的に、歩道にせり出して設置していた階段を取り壊すなどした。

国家銀行前のポリスボックスも

27 日午後には 1 区 Vo Van Kiet 通りの国家銀行前のポリスボックスやチェーン柵も建設許可が提示されず、歩道を占有しているとして撤去されたが、これは国家銀行の国家金庫の警備を目的に公安省が設置しているものであり、事前通告のない対応に国家銀行側が憤りを示した。

その後、同日中にボックスは返還されたものの、撤去指示を出した 1 区の Doan Ngoc Hai 副人民委員長は、「間違ったことはしていない」と述べ、設置にあたって定められている地域の許可を得ていないため、1 カ月以内に所定の許可手続きを完了するよう国家銀行に求めた。なお歩行者の通行を妨げていたチェーン柵は撤去されたまま。

【重機を用いた撤去作業の動画】

<http://video.vnexpress.net/tin-tuc/xa-hoi/quan-1-dem-xe-cau-giat-sap-bien-hieu-mai-hien-lan-chiem-via-he-3547207.html>

(Thanh Nien 2月27日,P.5/VnExpress 2月27日/28日)

ホーチミン市中心部に自動公衆トイレが登場

ホーチミン市1区人民委員会は2月22日、ASEAN基準の自動公衆トイレの試験運用を始めた。2億5,000万ドン(約1万1,364ドル)相当、Nguyen Du通り116番地の歩道に設置された。

面積2.2m²で、上部にソーラーパネルが備え付けられている。ステンレスミラーに周囲の景観が映りトイレの存在を和らげている。子供や障害者も利用できる。ドアは自動で、突如の停電でも外に出ることができる。

自動公衆トイレの様子(動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=BcsFdOkAGOw>

(Tuoi Tre 2月23日,P.4)

世界最大の洞窟へ違法に立ち入り、外国人3人を摘発

Quang Binh省Phong Nha-Ke Bang国立公園は2月26日、違法に国立公園に立ち入ったとして3人の外国人に行政処分を科した。

管理機関は24日、Phong Nhaの少数民族が住む集落で29~34歳のフランス人、米国人3人を発見した。3人は、GPSを使って自分たちでEn洞窟、Son Doong洞窟へ来たと説明した。

国立公園のLe Thanh Tinh園長によると、適切な装備を持たず、ガイド無しでSon Doong洞窟を旅行することは生命に危険を及ぼす可能性がある。説明を聞いて3人は罰金に同意、園内の別の場所をガイドに案内された。

En洞窟は世界3位、Son Doong洞窟は世界最大の洞窟で、Quang Binh省ではこのツアー催行を1社にのみ許可している。

(VnExpress 2月26日)